

## 新田川水系における流域治水対策メニューの作成依頼

### ■依頼内容

- ・各関係機関において流域治水プロジェクトに盛り込む各種事業を掘り起こし
- ・各種事業をイメージマップに旗揚げ(事業箇所の明示)
- ・流域対策事例集の作成

### ■回答期限

- ・令和4年1月20日(木)

### ■回答先/お問合せ先

- ・福島県相双建設事務所 企画管理部管理課 西山・芳賀  
E-Mail nishiyama\_sumio\_01@pref.fukushima.lg.jp  
電話 0244-26-1183

## 流域対策事例集

項目	(1)下水道に関する取組(例)	内容	①雨水貯留施設(例)
自治体	〇〇市	担当部署	●●部●●課 連絡先 000-000-0000
<p>■取組概要</p> <p>例)流出抑制の取組として、地下に雨水貯留施設を整備。施設規模としては、〇〇m<sup>3</sup>を貯留する。本取組については、〇〇条例に位置付けがある。</p> <p>※取組について、条例等の位置付の有無を記載</p> <p style="text-align: center;">詳細(図、写真等含む)</p>			
<p>取組内容の工夫点・課題・留意点</p> <p>・</p> <p>・</p>			
<p>取組による効果</p> <p>・</p> <p>・</p>			
<p>活用可能な制度等</p> <p>・</p> <p>・</p>			

# 流域治水対策集（例）

項目	①-d	河道掘削、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備	内容	河道掘削の実施	
自治体	福島県	担当部署	相双建設事務所 企画管理部管理課	連絡先	0244-26-1221

## ■取組概要

河川内土砂の堆積が著しく、断面を阻害し流下能力の低下が見受けられる。

洪水時の氾濫を未然に防止するため、河道掘削を実施し、地域の安全・安心を図りたい。

### 事業期間

令和元年度～令和6年度

### ●令和3年度実施箇所

小高川外（南相馬市小高区 外）

### 事業内容

河道掘削、伐木



## 取組内容の工夫点・課題・留意点

（課題）残土運搬先の確保

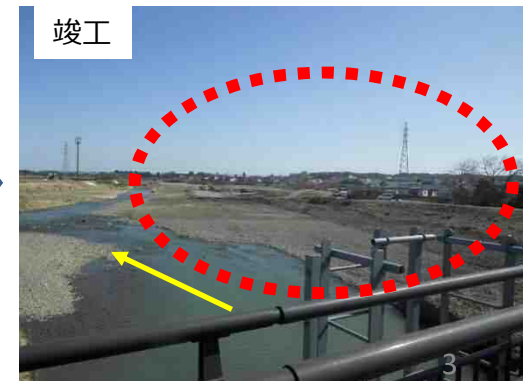
## 取組による効果

・河道断面の拡大

## 活用可能な制度等

・河川海岸維持管理事業  
（緊急浚渫推進事業）

【新田川（南相馬市原町区上高平地内）】



# 流域治水事例集の項目について

方針、施策		対象	方法
①氾濫をできるだけ防ぐ			
①-a	雨水貯留浸透施設の整備(グリーンインフラ等) ため池等の治水利用 自然地の保全	集水域	ためる、 しみこませる
①-b	治水ダムの建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し水害対策に活用	河川区域	ためる
①-c	遊水池等の整備・活用	河川区域	ためる
①-d	河道掘削、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備	河川区域	安全に流す
①-e	粘り強い堤防を目指した堤防強化等	河川区域	氾濫水を減らす
①-f	その他		
②被害対象を減少させる			
②-a	土地利用規制・誘導、移動促進、金融による誘導の検討等	氾濫域	よりリスクの低いエリアへ誘導
②-b	二線堤等の整備	氾濫域	被害範囲を減らす
②-c	その他		

方針、施策		対象	方法
③被害の軽減・早期復旧復興			
③-a	災害危険区域の指定等	氾濫域	土地のリスク情報の充実
③-b	河川水位等の長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握	氾濫域	避難体制を強化する
③-c	工場や建築物の浸水対策、BCPの策定	氾濫域	経済被害の最小化
③-d	不動産取引時の水害リスク情報提供、金融の活用等	氾濫域	住まい方の工夫
③-e	官民連携によるTEC-FORCEの体制強化	氾濫域	支援体制を充実する
③-f	排水門等の整備、排水強化	氾濫域	氾濫水を早く排除する
③-g	その他		